

- 問1 世界の諸地域の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり400人を超え、国土面積に占める農地の割合が5割を上回るという特徴を持つ国と、人口密度が1平方キロメートルあたり30人未満と低く、アマゾン川流域を中心に国土の約6割弱が森林に覆われているという特徴を持つ国の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
1. 中国とロシア 2. インドと南アフリカ共和国 3. インドとブラジル 4. 中国とブラジル
-
- 問2 1990年代半ばのインドでは、輸出の上位をダイヤモンドや繊維製品などの軽工業品が占めていました。しかし、2014年頃には輸出総額が1995年比で約10倍にまで急増し、輸出品目の内訳も大きく変化しています。この時期に、新たに輸出の上位を占めるようになった工業製品の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 広島県公立入試 類似)
1. 米や小麦などの農産物 2. 木材やパルプなどの林産物 3. 鉄鉱石や石炭などの鉱産資源 4. 石油製品や自動車などの重化学工業品
-
- 問3 インドで最も多くの人々に信仰されている宗教に関する記述として、聖なる川とされるガンジス川に多くの人々が集まり、水に浸かって自らの罪を洗い流し、身を清める儀式を行っているものがあります。この「沐浴（もくよく）」と呼ばれる儀式を大切にしている宗教の名前として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 福島県公立入試 類似)
1. 仏教 2. ヒンドゥー教 3. イスラム教 4. キリスト教
-
- 問4 インドでは近年、日本の自動車メーカーをはじめとする多くの外国企業が生産拠点を設けています。このような動きが進んでいる背景として、現在のインドの状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
1. 人口が増加し、経済成長に伴って国内市場が拡大しており、安価で豊富な労働力を確保できるため。 2. 鎖国的な経済体制を維持しており、国内産業のみで自給自足が可能な経済圏を形成しているため。 3. 石炭資源が豊富であるため、エネルギーの輸出による利益のみで国家財政が安定しており、工業化の必要がないため。 4. 政府が外国企業の参入を厳しく制限し、自国の第一次産業を保護する政策を強化しているため。
-
- 問5 アジア州、アフリカ州、ヨーロッパ州における主要穀物の生産統計において、アジア州の生産量が他の州を圧倒しており、特に小麦と並んで大きな割合を占めている穀物があります。この穀物の生産がアジア州で盛んな理由として、自然条件と社会条件を組み合わせた説明として最も適切なものはどれですか。 (2025年 島根県公立入試 類似)
1. 地中海性気候のような夏に乾燥する地域に適しており、古くからパンや麺類の原料として広く流通してきたため 2. 冷涼な気候でも栽培が可能であり、家畜の飼料やバイオ燃料の原料として世界的な需要が高まっているため。 3. 年間を通じて降水量が少ない乾燥帯に適しており、広大な土地を利用して機械化された大規模農業が行えるため。 4. 夏の降水量が多く高温多湿な気候に適しており、単位面積あたりの収穫量が多く多くの人口を養えるため。
-
- 問6 1970年代以降、輸出指向型の工業化政策をとることで急速な経済成長を成し遂げた、韓国、台湾、香港、シンガポールの4つの国や地域を総称して何と呼びますか。 (2025年 鹿児島県公立入試 類似)
1. EC（欧州共同体） 2. BRICS 3. ASEAN（東南アジア諸国連合） 4. NIES（新興工業経済地域）
-
- 問7 インドのICT関連産業において、多くの労働者が確保されている背景について述べた文として、統計的な事実に基づいた適切なものはどれですか。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 公用語であるスペイン語を話せる労働者が豊富にあり、かつ平均月収がアメリカ合衆国と同水準であること 2. 公用語の一つである英語を話せる労働者が豊富にあり、かつ平均月収がアメリカ合衆国の20分の1程度の低水準であること 3. 英語を話せる労働者は少ないが、政府がICT教育を無償化したことで、アメリカ合衆国より高い賃金で雇用されていること 4. ヒンディー語のみを話す労働者が大半であるが、プログラミング言語が共通であるため、賃金に関わらず重宝されていること
-
- 問8 南アジアに位置するインドにおいて、国民の多くが信仰している宗教と、その信者が聖なる川として崇め、川に入って身を清める「沐浴」などの儀式を行う河川の名称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2019年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 仏教とメコン川 2. ヒンドゥー教とガンジス川 3. ヒンドゥー教とインダス川 4. イスラム教とインダス川
-
- 問9 2012年時点の統計において、世界で4番目に広い国土面積（約960万平方キロメートル）を持つ国はどこか。この国の面積は、3位のアメリカ合衆国よりもわずかに小さい。 (2016年 北海道公立入試 類似)
1. カナダ 2. ブラジル 3. ロシア連邦 4. 中国
-
- 問10 赤道の北側、おおそ東経120度から150度、北緯10度から30度付近のフィリピン海や東シナ海などの海域で発生し、発達して東アジアや東南アジアに暴風雨をもたらす熱帯低気圧を何と呼びますか。最も適切な名称を選びなさい。 (2019年 静岡県公立入試 類似)
1. サイクロン 2. 台風 3. ハリケーン 4. ブリザード
-
- 問11 東南アジアの宗教分布をまとめた資料において、大陸部のタイ付近に位置する国々で最も多く信仰されている宗教について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 鹿児島県公立入試 類似)
1. タイ周辺ではイスラム教が信仰されており、礼拝や断食などの戒律が守られている。 2. タイやミャンマーでは仏教を信仰する人が多く、男子が一時期出家する習慣も見られる。 3. インドネシアやマレーシアは、タイと同様に仏教徒が人口の大部分を占めている。 4. 東南アジアの大陸部では、かつての植民地支配の影響によりキリスト教が最も普及している。
-
- 問12 ケニアから日本へバラを輸出する際、かつて主流だったオランダを経由するルートでは約36時間を要していましたが、ドバイを経由するルートが普及したことで約18時間にまで変化しました。この変化が日本の消費者や輸入業者にもたらした最大のメリットとして、最も適切な説明はどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. 中継地点であるドバイの乾燥した気候を利用して、バラを自然乾燥させ、付加価値の高いドライフラワーとして輸入できるようになったこと。 2. オランダを経由するルートに比べて移動距離は長くなるものの、ドバイの安価な燃料を利用することで、航空機の運賃が低減されたこと。 3. 総輸送時間が短縮されたことに加え、ドバイにある大型の冷蔵保管施設を利用することで、高い品質を維持したまま届けられるようになったこと。 4. ドバイを経由することで、輸送手段を航空機から船舶へと切り替えることが可能になり、輸送コストを大幅に抑えられるようになったこと。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 インドとブラジル	人口密度が極めて高く、国土の半分以上が農地として利用されているのはインドの特徴です。インドではヒンドゥスタン平原などの広大な平原部で農業が盛んに行われており、膨大な人口を支える基盤となっています。一方、国土の約6割が森林で、人口密度が1平方キロメートルあたり25人程度と比較的低いのはブラジルの特徴です。ブラジルは世界最大の熱帯雨林であるアマゾン川流域を擁しており、農地よりも森林の割合が圧倒的に高い統計結果を示します。
問2	答え 4 石油製品や自動車などの重化学工業品	インドでは経済成長に伴い、従来の繊維製品などの軽工業を中心とした輸出構造から、石油製品、自動車、機械類といった重化学工業中心の構造へと大きく変化しました。1995年から2014年の間に輸出総額が約317億ドルから約3,175億ドルへと急増した背景には、こうした工業化の進展と産業構造の高度化があります。
問3	答え 2 ヒンドゥー教	インドの人口の約80%が信仰しているヒンドゥー教では、ガンジス川は「聖なる川」として崇拜の対象となっています。信者はこの川で沐浴をすることで、現世の罪が浄化されると信じており、宗教生活において極めて重要な役割を果たしています。仏教はインドで誕生しましたが、現在のインドにおける信者数はヒンドゥー教やイスラム教に比べて少なくなっています。
問4	答え 1 人口が増加し、経済成長に伴って国内市場が拡大しており、安価で豊富な労働力を確保できるため。	インドは世界最多の人口を抱え、急速な経済発展を遂げています。中間層の拡大により自動車などの購買意欲が高まっているほか、若くて豊富な労働力が確保できることから、日本などの製造業にとって魅力的な投資先となっています。かつては農業中心の経済でしたが、現在は外国資本を積極的に受け入れ、工業化を推し進めています。
問5	答え 4 夏の降水量が多く高温多湿な気候に適しており、単位面積あたりの収穫量が多く多くの人口を養えるため。	米は生育期に高温と多量の水を必要とするため、モンスーン（季節風）の影響で夏に降水量が多くなるアジアの気候条件に非常に適しています。また、米は小麦などの他の穀物と比較して単位面積あたりの生産量が高く、養える人口が多いため、古くから人口密度が高いアジア地域の主食として生産が集中してきました。現在でも世界の米生産量の約9割がアジア州で占められています。
問6	答え 4 NIES（新興工業経済地域）	1970年代に工業化を成功させたアジアの4地点は、Newly Industrializing Economiesの頭文字をとってNIES（ニーズ）と呼ばれます。これらは先進国に次ぐ経済発展を遂げた地域として注目されました。ブラジルやロシアなどが含まれるBRICSや、東南アジアの地域協力組織であるASEANとは区別する必要があります。
問7	答え 2 公用語の一つである英語を話せる労働者が豊富にあり、かつ平均月収がアメリカ合衆国の20分の1程度の低水準であること	インドはかつてイギリスの植民地であった歴史的背景から英語が公用語の一つとなっており、高度な教育を受けた英語堪能な人材が豊富です。経済面では、アメリカ合衆国の平均月収が4500ドルを超えるのに対し、インドは約230ドルという統計もあり、企業にとっては優秀な人材を低コストで雇用できる大きなメリットがあります。選択肢にあるスペイン語は中南米などで主に話される言語であり、インドの状況とは異なります。
問8	答え 2 ヒンドゥー教とガンジス川	インドでは人口の約8割がヒンドゥー教を信仰しています。ヒンドゥー教徒にとって、インド北部を流れるガンジス川は非常に神聖なものとされており、川の水で身を清める沐浴の習慣が生活に深く根付いています。仏教はインドが発祥の地ですが、現在のインドにおける信者の割合はわずかです。
問9	答え 4 中国	世界の国土面積は広い順に、1位ロシア連邦、2位カナダ、3位アメリカ合衆国となっており、中国はこれらに次ぐ第4位である。5位はブラジルであるため、順位と面積の規模を正確に把握しておく必要がある。
問10	答え 2 台風	熱帯の海上で発生する低気圧（熱帯低気圧）のうち、北西太平洋や南シナ海に存在し、最大風速が秒速約17メートル以上になったものを台風と呼びます。発生する場所によって呼び名が異なり、北米付近ではハリケーン、インド洋やオセアニア付近ではサイクロンと呼ばれます。
問11	答え 2 タイやミャンマーでは仏教を信仰する人が多く、男子が一定期間出家する習慣も見られる。	タイやミャンマーでは上座部仏教が信仰されており、男子が一生涯に一度は修行に出るなど、宗教が日常生活と密接に結びついています。これに対し、島しょ部のインドネシアやマレーシアではイスラム教が主流であり、フィリピンではキリスト教が多数派であるという、多層的な宗教分布が東南アジアの特徴です。
問12	答え 3 総輸送時間が短縮されたことに加え、ドバイにある大型の冷蔵保管施設を利用することで、高い品質を維持したまま届けられるようになったこと。	国際物流の効率化により、生花のような鮮度が重視される商品の輸送形態は大きく変化しました。ドバイを経由するルートは、オランダ経由に比べて総輸送時間を約半分に短縮できるという利点があります。さらに、2006年にドバイに建設された大型の冷蔵保管施設を活用することで、中継地点での温度管理が可能となり、バラの品質を落とさずに日本まで運ぶことができるようになりました。これにより、遠隔地であるアフリカからの生花輸入がより円滑になっています。